



仙台市リサイクル
シンボルマーク
「メビウスちゃん」



● 編集・発行 仙台市環境局家庭ごみ減量課
● 電話 214-8226

あなたとわたしの声をつなぐクリーン仙台推進員のコミュニケーション情報誌

こんにちは推進員さん	1P
「クリーン仙台推進員排出実態調査報告会」を開催しました	2P
仙台市環境局からのお知らせ	3P
平成30年度クリーン仙台推進員研修等事業概要	4P

こんにちは推進員さん

「クリーン仙台推進員排出実態調査報告会」を開催しました

仙台市環境局からのお知らせ

平成30年度クリーン仙台推進員研修等事業概要

ごみ出しルールもよく守られている地域ですが、集積所がカラスに荒らされることについては、お手上げ状態で、時には小学生がカラスに襲われることもあるほどでした。そんな中、平成27年に町内会役員の就任を機に推進員に就いた阿部昌道さんは、太白環境事業所へカラス対策の相談に来られた時に「ハンサムネット」を目にし、試験的に1ヶ所へ取り付けたところ、効果が認められたため、見本を参考にクリ

西中田栗西町内会は太白区の南端、名取市と隣接する地域にあります。昭和40年代から区画整理された住宅地に戸建住宅と集合住宅が混在し、約830世帯が加入しています。先人達の努力や苦労に感謝し功績を忘れないようにと旧字名「中田町字栗」を町内会名に冠しました。

発足当時から、地域の一斉清掃を毎月実施しており、長くお住まいの方も多いことから、自然と気心が知れている近所の方々が集まり、顔を合わせ、情報交換や役員の方へ要望を伝える地域の貴重なコミュニケーションの場にもなっているとのこと。また、「花いっぱい運動」として、学校周辺の街路樹の植込みに花を植えており、毎回50名以上の方々の協力により道路が花で彩られるなど、地域で住環境の美化に努力されています。

こんにちは推進員さん

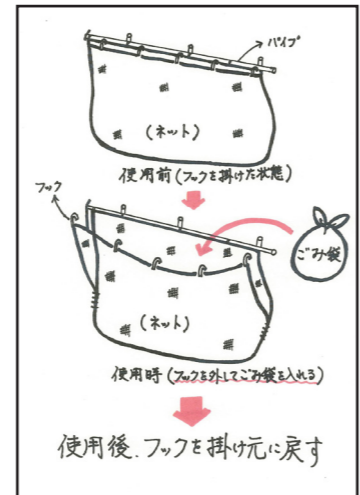
地域力で環境美化を

【太白区】西中田栗西町内会

ごみ出しルールもよく守られている地域ですが、集積所がカラスに荒らされることについては、お手上げ状態で、時には小学生がカラスに襲われることもあるほどでした。そんな中、平成27年に町内会役員の就任を機に推進員に就いた阿部昌道さんは、太白環境事業所へカラス対策の相談に来られた時に「ハンサムネット」を目にし、試験的に1ヶ所へ取り付けたところ、効果が認められたため、見本を参考にクリ

設置当初はごみをネットの中に入れて、裏側に置かれることもあったため、使い方を周知するための回覧板を作成し、協力を求めたほか、集積所にも案内板を設置したところ、現在では正しい使用方法が定着しています。

地域清掃、花いっぱい運動、ごみ集積所の鳥獣対策と取り組んでこられたことに「地域が協力して街をきれいにすると、ごみのポイ捨ても無くなりそうですね」と笑顔の阿部さんが印象的でした。



ハンサムネットの使用方法を掲載した回覧板

平成30年度クリーン仙台推進員研修等事業概要

平成30年度の研修等事業は下記のとおり予定しております。グループ学習会は、これまでの「広報研修」と「スキルアップ研修」を統合して、新たな「スキルアップ研修」に改編します。一昨年まで3日連続の研修でしたが、今後はテーマを選択し受講していただけるようになります。

- 初任者研修** (実施時期：6・7月)

新任推進員を対象に活動方法や自分たちに何ができるかをテーマに講師による講義、グループワークや先輩推進員の活動事例紹介など、初任者向けの内容を充実させました。(2日間受講)
- スキルアップ研修** (年間1人1項目のみ受講可。定員に達しない場合のみ複数項目受講可)

推進員として活動を行う上で必要とされるスキルを更に高めていただけるよう、技術向上、知識の習得、地域コミュニティ活性化等を企画いたしました。ご自分の興味のあるテーマを以下から選択してください。

 - 対人スキル編 (開催時期：6月上旬)

啓発活動を効果的に進めるため、話の内容整理や相手の気持ちを察した伝わる話し方の研修です。
 - 環境施設編 (開催時期：7・9月)

廃棄物処理業者から、廃棄物の現状や処理方法を直接お聞きします。
 - 市民協働編 (開催時期：9月)

一緒に活動する仲間の作り方、地域や協力者を巻き込んで活動の幅を広げる方法などの研修です。
 - ごみ減量編 (開催時期：10月)

野菜の皮や切れ端を利用した調理や捨てる部分を減らす工夫など食品ロスに特化した研修です。

- ごみ分別研修会(各環境事業所主催)** (開催時期：6・7月)

ごみの分別やごみに関する悩みの解決を探ります。また、グループワークで地域の情報交換等を行う研修です。
- ごみ集積所排出実態調査** (開催時期：10月1日～31日)

居住地域の「ごみの排出実態」を把握し、ごみ減量・リサイクルの推進、環境美化の手法を探るとともに、周辺住民の協力を得ながら活動することで、地域における環境意識の高揚を図ることを目的としています。
- リサイクル施設見学会** (開催時期：10・11月)

先進の廃棄物処理施設を見学いたします。ごみ分別・リサイクル推進を考えていただく際の参考にさせていただく見学会です。
- 活動報告会** (開催日：平成31年2月7日(木) 会場：楽楽楽ホール)

2年間の推進員活動のまとめとしての活動事例発表や排出実態調査の結果、仙台市のごみ減量・リサイクル推進員のために行った啓発事例の展示も行います。

これらの研修等は開催の都度ご案内を送付します。なお、事情により、開催日時・会場・研修内容等が変更になる場合もありますのでご了承願います。

モッタイナイレシピ

【南蛮レンコン】

○モッタイナイポイント
レンコンは皮ごと。甘じょっぱさと酸味でつつい食へ過ぎる美味しさです。おかずにもおつまみにもお弁当にもグッド!

○材料(4人前)
レンコン 4節 そばつゆ 15ml
砂糖 大さじ1〜2 酢 大さじ1
サラダ油 適量 小麦粉 適量

○作り方
①レンコンは皮付のまま1センチの厚さに。ビニール袋に入れて小麦粉をまぶします。
②フライパンに油を熱し、レンコンを重ねないように並べ両面を焼きます。少し縮んでくるくらいが目安です。余計な油をキッチンペーパーで吸い取ります。
③合せておいたそばつゆ、砂糖、酢を入れて絡めます。焦げやすいので気を付けて。お好みで白こま、小口切りの南蛮などをまぶしてください。

ほかにも美味しいレシピがたくさん⇒「モッタイナイキッチン」サイトをチェック!

家庭や地域でごみ分別を進めていくための情報交換を行いました

環境局では、PDCAサイクル(※)による市民協働でのごみ減量の取り組みを進めるため、各区で開催されたクリーン仙台推進員排出実態調査報告会で、「ごみ減量キャラバン2017」の取り組みなどを振り返りながら、推進員の皆様と家庭や地域で分別を進めるための意見交換を行いました。たくさんのご意見やアイデアなどをいただき、ありがとうございます。その中からいくつか紹介いたします。

※PDCAサイクル：計画(Plan)を立てて実行し(Do)、その結果を評価(Check)して改善につなげていく(Act)の一連の取り組み。

■青葉区(2月21日)
・集合住宅の集積所で不動産管理会社と一緒に実施した調査結果を分析し、今後の展開に活用す



若林区(2月16日)
・女性からの働き掛けが効果的な

・分別して出された資源物がどのように活用されているかPRする意識が高まるのでは。

■宮城野区(2月15日)
宮城野区報告会では、清水沼町内会の「ジュニアクリーンメイト」による取り組みの紹介がありました。清水沼町内会では、これまでも小学生向けに出前講座を長年実施してきたことにより地域で分別意識が向上し、更なる取り組みとして、町内の小学生の中から「ジュニアクリーンメイト」を募集して、排出実態調査と一緒に行うなどの事例が紹介されました。

ので、啓発活動を行う際に婦人会組織を活用する。
・食事の食べ切りや生ごみの水切りを徹底するなど生ごみの減量を働き掛けてはどうか。
・紙類の分別意識を呼び掛けるため、雑誌などを入れる紙袋に貼るためのシールをつくってはどうか。

■太白区(2月9日)
・子どもたちの絵を使ったポスターは大人へのPR効果があるので、子供会と連携しポスターを作製して集積所に貼って啓発する。
・「ごみを捨てる」から「有効活用できる資源を提供する」という意識の変化を進められるようなキャンペーンを強化する。

■泉区(2月14日)
・月一回の町内会清掃の時に、実例を交えて分別の仕方を町内会の方に紹介している。
・町内会での集団資源回収を月2〜3回実施したり、子供会でリヤカーを使って各戸を巡回したりするなど住民の方に資源物を出しやすい状況をつくっている。

仙台市環境局
かみのみ知らせ

◆「保存版」資源とごみの分け方・出し方を3月から配布します

家庭から出るごみの基本的な分別方法と出し方をまとめた「(保存版)資源とごみの分け方・出し方」パンフレットを改訂しました。ごみの減量と資源物の分別・リサイクルにご協力いただくため、リサイクル拠点に関する情報を追加しました。
3月1日から各区役所、総合支所等で配布しております。ご家庭でのごみの分別にご活用ください。
今回は一部改訂版につき全戸配布は行いません。また、昨年度より年度版リーフレット(A3)はパンフレットに一部統合しました。

問 家庭ごみ減量課214-8229



◆環境施設見学会(ワケルくんバス)ご利用ください!

町内会の皆さままで、バスに乗って環境施設を見学し、ごみの減量やリサイクルなど、環境について考えてみませんか。

■対象 町内会、社会学級、子供会などの20名以上40名以内の団体
■運行日 月曜日〜金曜日(祝休日、年末年始を除く)
■時間 午前10時から午後3時で希望する時間
■見学場所 ごみ焼却工場、資源化センター、リサイクルプラザ ほか
■利用料 無料 風食が必要な場合は各自持参

【おすすめコース】

■葛岡工場→葛岡リサイクルプラザ(風食→見学→資源とごみの分け方・出し方講座)
※家庭から出た生活ごみのゆくえを見学し、ごみの分別方法について学ぶコースです。
■見学先、運行日程、時間など、詳しくはお問い合わせください。

問 家庭ごみ減量課214-8229(利用日の6か月前から電話で受付)

◆せんだい環境学習館「たまきさんサロン」(サロン)講座のご案内

○「私たちがつながる島国」地球温暖化最新線図・キリバス共和国から考えること」
■日時 4月7日(土)13:30〜15:30
■講師 前キリバス共和国名誉領事館 名誉領事・大使顧問 一般社団法人日本キリバス協会 代表理事 ケンタロ・オノ氏
■定員 40人
■申込み方法 はがき、ファックスマまたはメールに講座名、氏名、住所、電話番号、年齢を記入して3月27日までにお申し込みください(抽選後、当選者のみにご連絡します)
■申込み方法 たまきさんサロン 仙台市青葉区荒巻字青葉468-1 電話214-11233 FAX393-5003 tamaki3salon@city.sendai.jp

◆「ワケルネット」をご活用ください

仙台市では、ごみ減量・リサイクル情報サイト「ワケルネット」を展開しております。中でも、地

平成30年4月から

ごみの搬入手数料が変わります
ごみ処理費用の負担適正化、ごみ減量のため、市内清掃工場や石積埋立処分場へのごみ搬入手数料が変わります。

Table with 2 columns: Date (4/1から, 3/31まで) and Amount (kg). Row 1: 4/1から, 100kgまで。Row 2: 3/31まで, 100kg又はその端数(100kgを超えれば10kgまで)。

問 事業ごみ減量課214-8679

家庭からの生ごみを減らしませんか

家庭ごみの35%(重量比)は野菜くずや食べ残り、消費期限切れ食材等の生ごみです。生ごみ処理機等購入に助成制度があります。

- ◎補助対象(購入前に申請が必要)
○たい肥化容器(屋外型・屋内型)
・補助額:1基につき2千円(1世帯2基まで) 先着300基
○家庭用電気式生ごみ処理機
・補助額:購入金額(税込)の5分3(3万円上限) 先着250台

◎申請受付期間:平成30年4月1日〜平成31年1月20日
問・申 家庭ごみ減量課214-8229

環境事業所の電話番号

Table with 2 columns: Office Name and Phone Number. Rows: 青葉環境事業所 (277-5300), 宮城野環境事業所 (236-5300), 若林環境事業所 (289-2051), 太白環境事業所 (248-5300), 泉環境事業所 (773-5300)

域の方にごみ出しルール等をお知らせする啓発ポスターなどが手軽に作成できる「ワケルくん素材集ダウンロード」コーナーが大変好評です。町内会オリジナルの啓発用ポスターやチラシを素材集を使って作ってみませんか。ワケルくんファミリーやごみのイラストのほか、印刷してすぐに使えるポスターのひな形も用意しています。
仙台市ごみ減量・リサイクル情報総合サイト ワケルネット
(http://www.som100.com)
問:家庭ごみ減量課214-8229